

緑風 Ryokuhu Ooigawa おおいがわ

Vol.77
2023.夏号
森林組合おおいがわ

技術員紹介 ～藤枝編～

森元

澤口

野崎

森

浜辺

増田

渡辺

森下

酒井

藤本

深瀬

松下

加藤

大橋

藤枝地区は、間伐、造林、除草、特殊伐採、利用間伐を担っています。

令和5年度を迎えて

代表理事組合長:杉山 嘉英

令和4年度はコロナ禍も終息方向で推移し、社会・経済活動も少しずつ通常に戻ってきました。一方で、紛争や世界的な異常気象などが続き、災害の発生や物価上昇など私達の暮らしにも大きな影響がありました。こうした状況の中で森林組合おおいがわも、昨年9月の台風15号等による林道・作業道の被害や、「ウッドショック」後の木材価格の変動の影響を受けましたが、組合員の方々や行政・地域の方々のご支援・ご理解のもと、黒字決算を継続することができました。

当地域の森林資源も利用期を迎えています。「伐って、使って、植えて、育てる」という循環的利用を進める必要があります。同時に、森林の有する多面的機能の維持・増進を意識した森林管理も進めていきます。地域全体として林業従事者が減少する中で、森林所有者の協同組織としての役割を担うために、林業技術員や現場管理職員の確保・育成・定着を一層すすめます。森林作業の安全確保と安全意識や管理体制のさらなる向上にも努めます。

国産材を有利にかつ安定的に販売するために、川上から川下までの連携強化により木材の安定供給はもとより需給調整にも協力していきます。

ここ数年の新たな林業情勢では、レーザ計測データやドローンやスマートフォンソフトなどの新たな技術を使った資源調査や森林調査の進展、森林が吸収できた二酸化炭素の量を販売可能にするJクレジット制度の拡がり、バイオマス発電所が新たに県内でも稼働準備をはじめするなど、大きな動きが出ています。

2050年カーボンニュートラル宣言など脱炭素化の動きや世界的には生物多様性を重視する風潮の広がりなど令和に入り森林を取り巻く環境は大きく変わってきました。森林組合おおいがわも林業事業体としての機能強化とともに、こうした動きにも対応できる「森林複合経営体」としての活動も重視していきます。

今年度も、組合員や地域の方々・行政の方々の理解と協力を得て、森林管理の団地化（集約化）を進め、地域の課題から地球環境への課題にも挑む森林組合を目指します。

藤枝出張所を建設しています!!

森林経営課:芹澤 玲

藤枝市本郷にある藤枝支所（旧藤枝市森林組合跡地）に出張所を建設しています（令和5年7月現在）。藤枝市間伐事業のほか森林環境譲与税を活用した森林整備や景観伐採も主力事業の一つとなりました。多くの技術員が出勤している藤枝支所を再拠点化し、技術員や組合員さんをはじめ、県・市職員の方々ともより密に連携できるような場所づくりを行っています。

法的な申請等も終了し、5月19日に地鎮祭が行われました。あいにくの雨でしたが、施工を担う塚本工務店様の進行で、藤枝市の飽波神社宮司様のもと神事が執り行われ敷地の平安と工事の安全を祈りました。



若者の
ための

木材の基礎知識

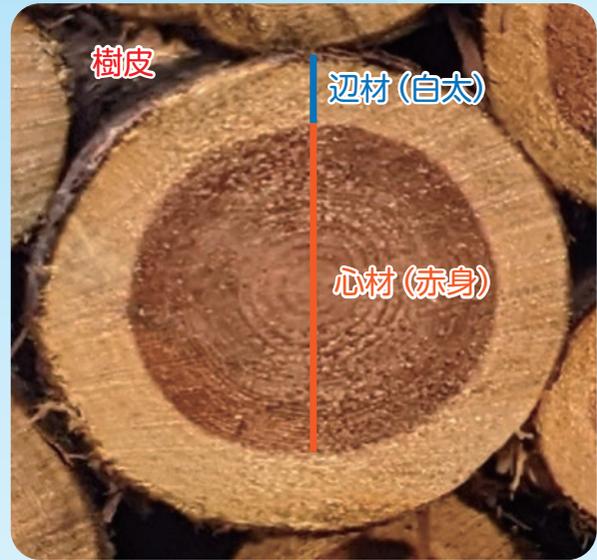
色の濃い心材（しんざい）は赤身、それに対し辺材は色が薄いので白太（しらた）とも呼ばれます。

心材は辺材より耐久性があり、含んでる水分も少ないので腐りにくいといわれています。そのため、心材が大きいほど評価が高くなる傾向にあります。

また、心材を中心に製材した材を心持ち材、樹心を持たない材を心去り材といいます。

木材には調湿機能があり、周囲の湿度に反応して空気中の水分を含んだり吐き出したりしています。さらに、木は熱を伝えにくいという性質があります。木の床などの肌ざわりがほんのり温かく心地よいのはこのためです。

木は育った環境で使われるのが最も良いといわれていて、大地から天に伸びて育った状態で上と下がきまり、上を末、下を元と呼びます。柱などで木材を縦に使う場合はこの上と下を守って建てています。



参考：kurikomakengyou.com

◆ 新入職員紹介 ◆

森林施策プランナー

かみや せいじ
神谷 誠司

5月より本所林産課でお世話になっております。神谷誠司と申します。

仕事ではチームワークを大切にし、協力し合い、お互いの強みを引き出せるよう励み、一日でも早く組合員の皆様、地域の皆様に貢献したいと考えております。

よろしくお願いいたします。



第22回通常総代会の開催のお知らせ

第22回通常総代会を開催いたします。ご多忙のところ恐れ入りますが、新たに就任された総代の皆様はご出席いただきますようお願い申し上げます。

本年は午後1時より講演会を計画しております。

日程

令和5年9月20日（水）
午後1時00分（受付：午後0時30分）

ところ

島田市川根町家山1173-1
川根文化センター（チャリム21）
大ホール

島田市大代国有林のセンペルセコイア

島田市の大代国有林に試験用に植樹された「センペルセコイア」があります。この木はアメリカで樹高60~80m直径3~8mになる事が特徴です。

写真の個体はまだ小さい部類ですがそれでもかなりの大きさです。この森には樹高48m直径1.7mの大木があるそうなので、ぜひ一度見てみたいと思います。

ちなみに筆者は身長1.7m体重77kgです。



センペルセコイア展示林

センペルセコイア(セコイア属)

世界の最大木で南米のアメリカでは樹高80~90m直径3~8mになる。樹幹中は日本の杉に似ている。日本での山地植樹の例として知られ、日本でのセンペルセコイアの生育状況を基に試験植したものである。

別名 アラスカ アメリカスギ イチゴ杉
原産地 北アメリカ西部 山岳地帯

平成27年度 調査

樹高	小	1.2-1.3m
樹齢	幼	約2年
直径	小	約2.5cm
本数	小	15本
樹高(最大)	小	1.72cm
直径(最大)	小	4.8cm以上

林野庁 静岡森林管理署

静岡県森連静岡営業所市況速報

令和5年7月20日 2639回 △強気配 ○保合 ▼弱気配

樹種	長さ(m)	末口径(cm)	落札価格			気配	摘	要	昨年同期中値(円)
			高値(円)	中値(円)	1本当(円)				
す	3.0	14		11,000	649	○	柱目3.5寸取り	14,000	
		16~18	14,000	13,000	1,131	12,000	○	柱目4寸取り	16,000
		20~22	14,000	14,000	1,848	13,000	○	中目	17,000
		24~	14,000	14,000	2,842	10,000	○	中目	17,000
		8~12		300	-		○	本 @	300
	4.0	13		10,000	680		○	母屋取り	13,000
		14		11,000	858		○	桁目3.5寸	15,000
		16~18		12,000	1,392	11,000	▼	桁目4寸	17,000
		20~22	12,880	12,000	2,112	11,000	▼	中目	16,000
		24~28	20,000	16,500	4,455	12,000	○	中目	17,000
6.0	30~34	20,000	14,000	5,740	11,000	○	二番玉節少	18,000	
	36~	25,200	15,000	7,770	11,000	○	根玉選木	18,000	
	16~18			0			通し柱		
	20~22			0			通し柱		
ひ	3.0	14~15	17,000	17,000	1,003	15,000	▲	柱目3~3.5寸	18,000
		16	22,000	22,000	1,694	21,000	▲	柱目3.5~4寸	29,000
		18	20,000	20,000	1,940	18,000	▲		24,500
		20~22	20,000	20,000	2,400	18,000	▲	柱目4寸取り	20,000
		24~	23,000	20,000		18,000	○		23,000
	4.0	8~12	400	360	-	300	○	本 @	360
		13	16,000	15,000	1,020		○	3寸取り	15,000
		14	18,000	17,000	1,326	16,000	▲	土台目3.5寸	24,000
		16	22,000	22,000	2,244	20,000	▲	土台目3.5寸	30,000
		18	20,000	20,000	2,600	18,000	▲	土台目4寸	27,000
き	20~22	20,000	18,000	3,168	17,000	○	中目線甲取り	23,000	
	24~28	33,000	22,000	5,940	17,500	○	中目	25,500	
	30~34	42,000	23,000	9,430	18,000	○	二番玉節少	24,000	
	36~	140,000	35,000	18,130	22,000	○	根玉選木	25,000	
	16		26,000	4,498		○	通し柱3.5寸	32,000	
	17		28,000	4,844		○	通し柱4寸	34,000	
6.0	18		31,000	6,727		○	通し柱	37,000	
	20		26,000	6,890		○		32,000	
	22		26,000	8,242				20,000	

○在庫ゼロ!○

まだ梅雨明けの発表はないが、酷暑が予感される天気が続いています。この暑さで虫害はかなり落ち着いてきました。

一方で、標題のとおり土場在庫はゼロと閑古鳥が鳴いています。全量販売しても800mを切り、寂しい結果となりました。それが幸いしてか市況は、前回同様ヒノキ構造材は、価格は一気に上がらないものの応札も多く非常に売り易い状況となりました。入荷が本格的に回復するまで、しばらくかかるかもしれませんが、価格的には底を打った感じが出てきました。

組合員のみなさまへ

組合員様から山林を相続した際の手続きについて相談を受けることがあります。所有山林に異動が生じた場合は、組合員名簿および出資証券の名義変更が必要となりますので、お手数ですが森林組合までご一報くださるようお願い申し上げます。

また、出資証券を紛失された方がおられましたら再発行の手続きを承りますので、お持ちの出資証券についてご確認をお願い申し上げます。

編集後記

残暑お見舞い申し上げます。組合も新しい事業年度が始まりました。今年度もよろしくお願いいたします。

夏号の表紙を飾ったのは藤枝所属の技術員たちです!(^^)!作業中にどこかでお会いすることがあると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

まだまだ暑い日が続きますので体調管理には十分にお気を付けてお過ごしください。



乾しいたけ市況

出品数量 3,532kg
(令和5年6月20日)

〈強保合〉

総平均値 4,945円

どんこ系 5,256円
こうしん系 4,680円

佐渡産ということもあり、買い気は高かった。厚肉系・薄葉系とも良品があり良い値がついた。特に香信の中葉・小葉は前回よりも値を上げた。アレ葉も並品以下のもので、買い気が強く良い値がついた。香菇は、前回よりも高値は下がったが底値が高いことで平均は持ちあいとなった。

発行

森林組合おおいがわ

〒427-0233 静岡県島田市身成162番地
TEL 0547-30-2111 FAX 0547-30-2112
Mail shinrin-ooigawa@snow.ocn.ne.jp
URL https://www.ooigawa-jforest.jp